

# 「教育費が高い！」 子育て世帯から悲鳴！

新婦人大阪府本部が昨年4月に実施した教育費のアンケート調査では、「教育費が高い」と悲鳴の声が寄せられています。入学費時の費用だけでも、公立小学校で平均 77,527 円、高校では公立でも 18 万円近く、私立となれば平均で 52 万円。大学入学では 130 万円を超えます。収入に占める教育費の割合は、こどもが多くなれば高くなり、多い家庭では5割を超えるところもあります。学資保険や学習塾の費用など、多額の費用がかかり、子育て世帯から悲鳴が聞こえます。

## 入学時の費用（学校納入金+その他）

### ① 公立小学校の入学時の費用(06年度)

有効回答数	19
最高	250,600
最低	6,000
平均	77,527

学校納入金以外の費用(内訳)  
ランドセル、机、棚、学習用品、体操服、給食エプロン、洋服、他

### ② 公立中学校の入学時の費用(06年度)

有効回答数	8
最高	76,850
最低	34,000
平均	54,970

学校納入金以外の費用(内訳)  
制服、かばん、体操服、ジャージ、学習用品

### ③ 公立高校の入学時の費用(06年度)

有効回答数	7
最高	330,000
最低	81,632
平均	179,892

学校納入金以外の費用(内訳)  
制服、かばん、教科書、体操服、ジャージ、学習用品、くつ、保険料

### ④ 私立高校の入学時の費用(06年度)

有効回答数	5
最高	680,000
最低	440,700
平均	520,421

学校納入金以外の費用(内訳)  
制服、かばん、教科書、体操服、ジャージ、学習用品、くつ、保険、入寮準備、他

### ⑤ 大学・短大・専門学校での入学時の費用(06年度)

有効回答数	11
最高	2,500,000
最低	620,000
平均	1,379,273

学校納入金以外の費用(内訳)  
教科書、定期、お祝い、洋服、他

## 1ヶ月の実収入に占める教育費の割合

	有効回答数	最高	最低	平均
小学生1人	6	1.00%	8.50%	4.08%
小学生2人	4	5.00%	20.00%	12.00%
小学生3人	2	16.00%	46.80%	31.40%
小・中	4	5.00%	14.00%	9.15%
中学生1人	5	0.05%	29.00%	11.01%
中・高	4	13.00%	38.00%	26.75%
中・大	2	6.80%	54.70%	30.75%
高校	4	6.00%	30.00%	17.88%
高・大	3	9.00%	33.00%	20.67%
大学1人	8	10.00%	50.00%	30.65%
大学2人	1	38.00%	40.00%	39.00%
小・中・高	1	33.50%	33.50%	33.50%
小・高・大	1	53.00%	53.00%	53.00%
全体		0.05%	54.70%	17.25%

新婦人大阪府本部  
教育費アンケート (06年4月)

# 聞いて、この声！！

新婦人大阪府本部「教育費アンケート」（06年4月実施）の声より

・教育費の負担が大変です。特に女1人で育てているのでこれからも不安です。安心して教育が受けられるようにしてほしいです。

・今はまだ第一子が低学年ですので教育費もそれほど負担には思えませんが、（今は私立幼稚園の費用の方が痛いです）これから先、2人目、3人目が学校に入り、塾に通ったり、遠くの学校へ行くかも知れないと思うと、一体3人でいくらかかるのか不安になります。収入も今より多い保障もないので...メディアや保険会社の広告では「全て公立でも〇〇もかかります！」こんな広告がなくなるような教育費用にしたいです。今のままでは、子どもは多いほど大変！いない方が楽の風潮がもっと広まるのでは？

・「高校からはお金がかかるよ、貯めときや」と先輩お母さんに言われ、「学資保険してるから大丈夫」と思っていたのですが、かかる費用は想像以上で本当に驚きました。大学入学も見越して、高校を選ぼうと考えると、中学の先生からは「公立は自由な校風なので塾に通わないと国公立大現役合格は難しいですよ」と言われました。塾のパンフレットを見て又々びっくり。「こんなに高いんだ」とため息が出ました。子どもが望むのなら大学までの（ひょっとしたら院？）教育と、それも3人娘全てにと考えるとお金がいくらあっても足りないような気がします。教育費だけでなく、この年頃の子どもたちは、食費も被服費も交通費 e t c. 幼かった時期に比べ、体が大きくなった分、3倍、4倍と費やします。これからの生活大変だ！

・塾代が高い。中学生ですが、自立的学習では学力はつかないので、塾に行かざるを得ない。一体国は何を考えているのか

・大阪市立（公立）高校に合格できて喜んでいたのですが、「入学のしおり」の諸経費を見て、制服、教科書、体操服の価格にびっくり！！郵便局の学資保険で積み立てていたので、何とかやりくりできました。表面に書いた以外にも、通学用の自転車や、靴、傷害保険（個人加入）など、この3月は出費が多く大変でした。

・4人の子どもがいますが、公立高校2校を受けましたがダメで、滑り止めの私立高校に入学することになり、学費はもちろん交通費、部活動のあらゆる費用が大変かかります。ぜいたくな生活はしないよう外食も避け、全て手作りしていますが、新高2、中3、小5、小1と食べ盛りで、食費だけで5、6万は下りません。塾代も年々値上がりしていて、中3ともなれば、言われるがまま（塾の）に受けていかなければ、学校の授業だけではまったく補うことができませんので、塾は必須です。

・私立の大学の授業料を払うために貯金の多くを取り崩した状態です。祖父が遺しておいてくれたお金があったので、なんとかかなるかなと思っています。夫婦の給料だけでは、子どもの教育費をまかなうのは至難の技です。親の収入で子どもの進路を選ばなくてはならないのは不幸だと思います。

・「ゆとり教育」を入れなかったら、小学生から塾に行かせなかった部分もあるが、心配なので通わせた。本当にお金のある人が、教育を受ける権利がある一というのが本当だと思う。社会全体が子どもや教育の大切さを重要視してくれる国であって欲しい。でないと将来「日本」はなくなると思う。

・あまりに高い大学の費用にはびっくりしています。毎ボーナスも全てふっとんでいきます。志があるので、行きたいところ（行けるところ）に行っていますが、今2回生で、あと2年、もちこたえるかどうか（家計が）。次男はまだ小5。高校と大学の費用は学資保険を増額を考えています。長女も高卒で、一時は社会にでたものの、又、専門学校へ...と考えているようで、又、親として学費ぐらいいはーと思うと、頭を抱える毎日です。何とかならないのカナー。大学の学費...

・教育費高すぎ！子どもが希望する教育を受けさせたいのは、どの親も思っているでしょう！格差社会になってきている中、親も子どもも大変です。奨学金制度を受けても、今度支払えるかどうか見通しが持てません。子どももアルバイトをしながら、生活していますが、ゆったりした気持ちで勉強させたいです！

<教育>

# 大阪は全国の倍以上！ 高い就学援助認定率！

高い就学援助認定率は、大阪の子育て世代の家計の厳しさを示しています。

## 就学援助認定率の比較

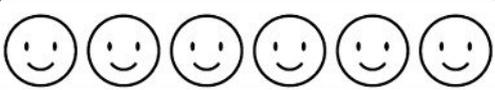
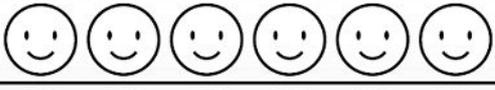
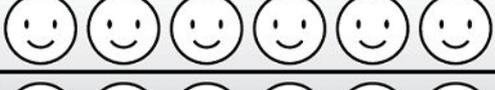
	04年	05年	06年
大阪	27.7%	28.5%	28.5%
全国	12.8%	13.2%	未発表

文部科学省調べ

## 日本の学校

# 教室は寿司詰め状態！

### >> 諸外国の学級編成基準

フィンランド		24人
アメリカ		24人
ドイツ		24人
ロシア		25人
イギリス		30人
日本		40人

(OECD03年調査)

<教育>

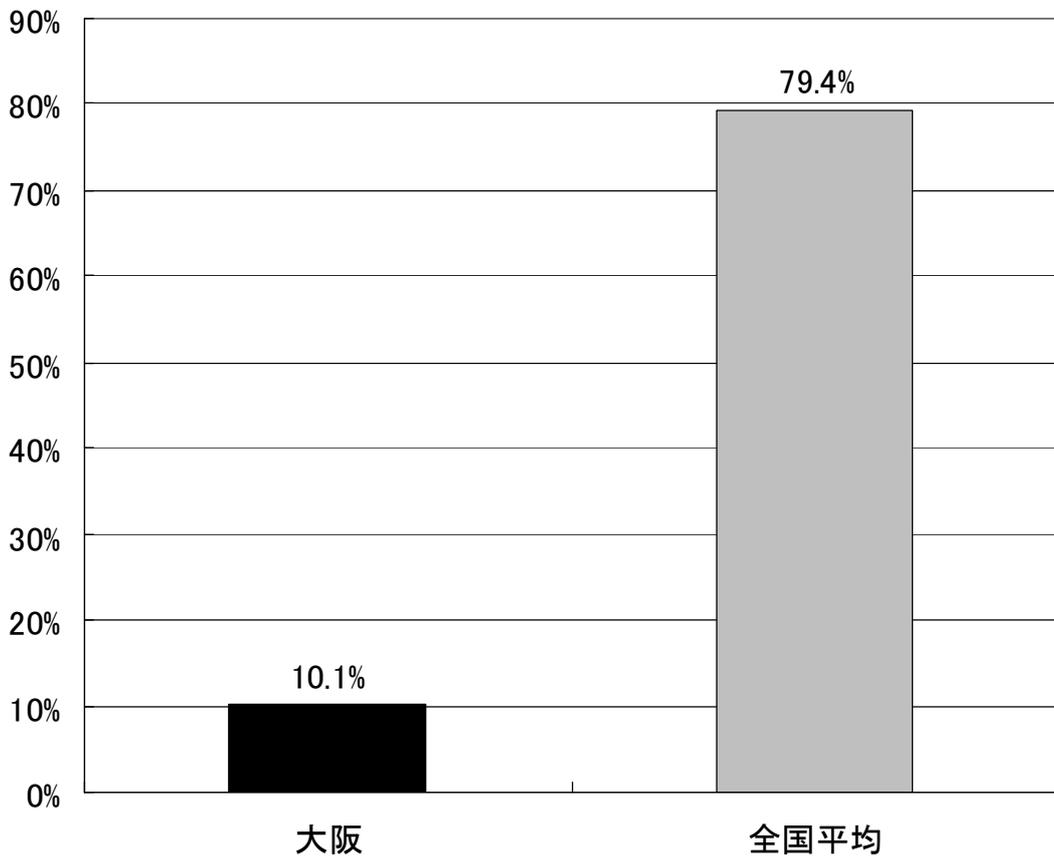
# 低すぎる！！

## 中学校給食実施率！

大阪府下の中学校給食の実施率は、全国最低水準です。実施率の平均が、79.4%ですから、大阪の実施率に比べ、約8倍となっています。

47都道府県のうちで9割以上の実施率であるところが29あり、全体の61%にあたりません。全国では、中学校給食は「あたりまえ」となっています。

完全給食実施率(公立中学)



(文部科学省調査)

<教育>

# 日本一高い授業料！！

大阪府の高校授業料は、日本一です。その上、エアコン代まで徴収している状況です。

**全国一高い  
大阪の公立高校授業料**

**144000+5400**  
(空調使用料)

**=149400円**

●111600円(鳥取) ●115200円(他45都道府県)

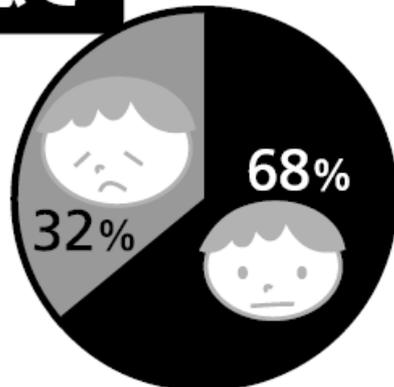
## 府の授業料減免制度 対象者を3割削減！！

2005年、授業料減免制度の所得基準が大幅に切り下げられた。4人家族で年収たったの288万円で制度の対象外とされ、今後、対象となるはずだった人の約3割が減免を受けられなくなった。

### 授業料減免制度の大改悪で

2006年度の1年生は、旧基準ならうけられていたはずの生徒の68%しかうけられていません。

>> **年収288万で対象外**  
(4人家族)



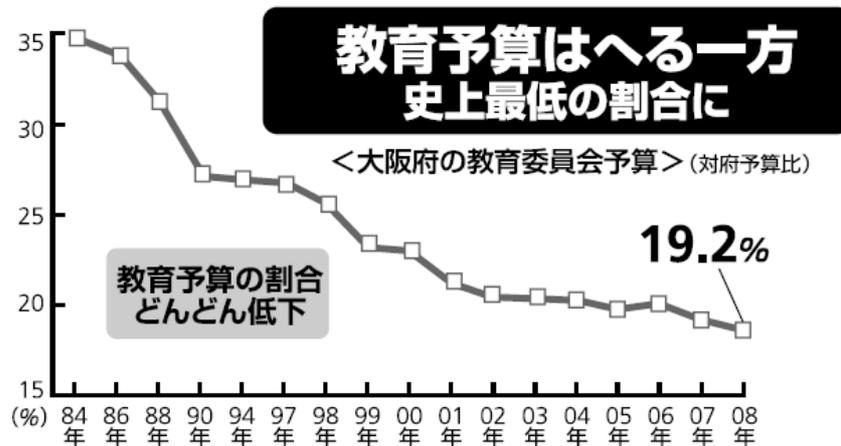
府教委資料より



<教育>

# 大阪府 予算減らしは ずっ~と前から

大阪府は、近年、財政が厳しいといい続けています。しかし教育予算の削減は、20年以上前から毎年のように減らされてきました。府の予算に占める割合は84年度の35%程度から08年度には19.2%まで削減されました。

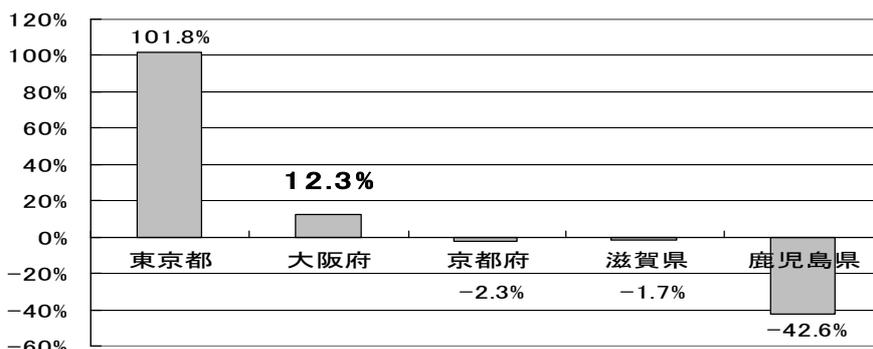


## 財源無いほうそ！！

## 222億円の増収 (05年)

義務教育費国庫負担金が一般財源化されたことで大阪府の教育に使えるお金は222億円も増えている

国庫負担金が一般財源化された場合の  
地方自治体の予算の増減(05年度)



※これは国の「三位一体の改革」改革により、これまで使い道が決められていた(国庫負担金)を地方自治体の一般財源化し、自由に使えるようにしたからです。この税源移譲は、地方自治体の規模によって格差(大きな自治体には多く、小さな自治体には少なく)がつけられました。全体としては、これまでの国庫負担金より3割程度減額されていますが、大阪府への税源移譲は、222億円増えています。

	東京都	大阪府	京都府	滋賀県	鹿児島県
予算の増減額	1919億円	222億円	-13億円	-5億円	-222億円

# 私学助成 (07年) 大阪府の補助はゼロ!

**太田知事さん** 私学助成を大幅に増やして下さい!

全国3000万署名への取り組みに感謝します。署名に込められた願いは国を動かし、生徒一人当たり単価(経常費)は、1,660円増額され、293,560円になりました。ところが大阪府は、府単独支出分をゼロにし、国基準と同額としました。

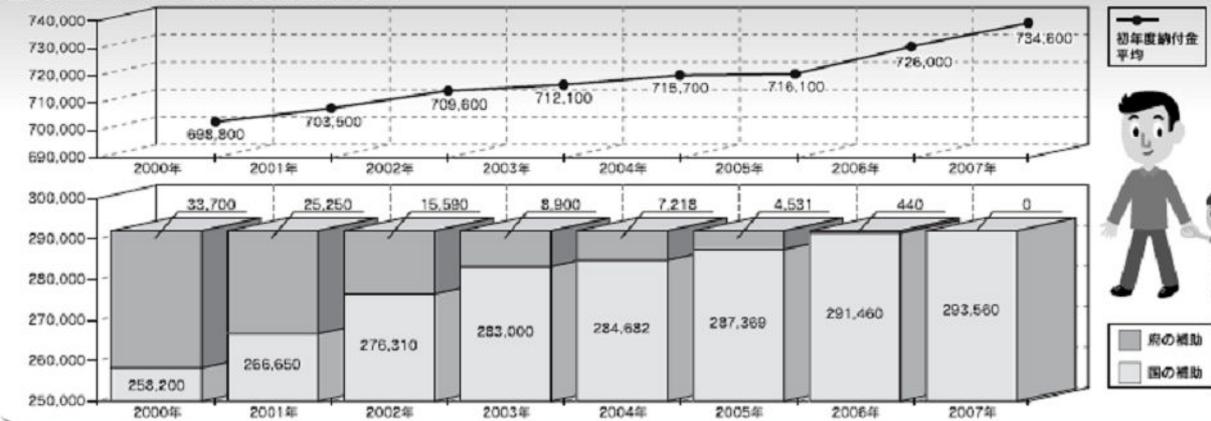
### 世界に背を向ける日本

国際人権規約の学費無償化をうたった部分を日本が留保していて、国連は日本に批准を求めています。留保している国は、批准151ヶ國中、ルワンダ、マダガスカルと日本だけです。

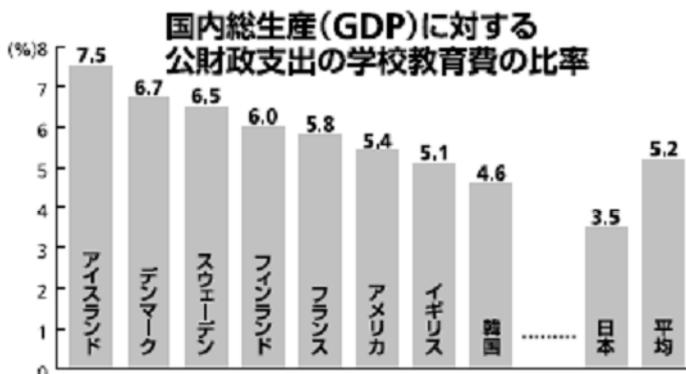
### 国際人権規約(1966年) 13条2項

- (b) 中等教育(日本では高校)は、すべての適当な方法により、特に、無償教育の漸進的な導入により、一般的に利用可能であり、かつ、すべての者に対して機会が与えられるものとする。
- (c) 高等教育(日本では大学)は、無償教育の漸進的な導入により、能力に応じ、すべての者に対して均等に機会が与えられるものとする。

■高校生一人あたり経常費補助額の推移



# 世界は教育費無料!!



OECD平均の5.2%にするなら

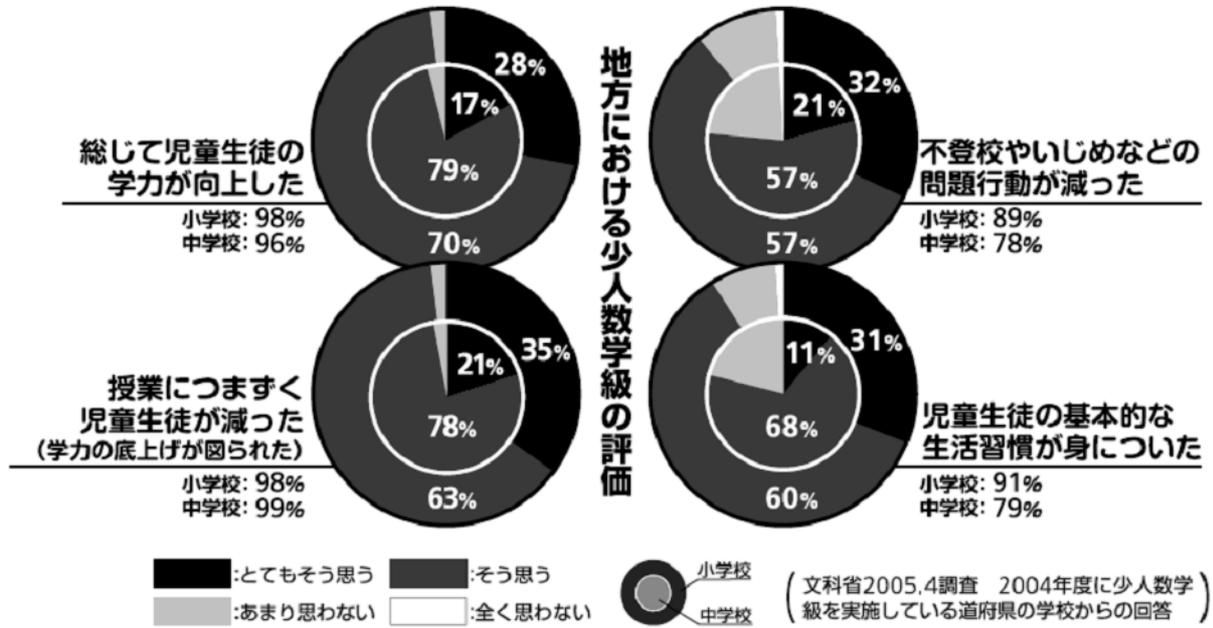
## 8.5兆円の増!

- 小中高のすべてに30人学級実現
- 大学までの授業料無償化
- 給与制奨学金の確立

など欧米なみの教育条件整備が可能になります。

# 少人数学級 効果実証

少人数学級の効果は文部科学省の調査でも明らかになっている。学力の向上や、生活習慣の改善など、こどもの成長に大きな影響を与える。



# 35人学級 高校授業料の引き下げ 新たな財源は不要！！

「三位一体の改革」により、大阪府では教育だけで222億円もの税源が移譲されています。小・中学校の35人学級や府立高校の授業料を全国並みにしてもたったの196億円しかかからず、新たな財源は不要です。しかし府は教育予算を削減しているのが現状です。

196億円で35人学級、府立高校授業料を全国並みに

小・中学校すべてで35人学級	158億円
府立高校の授業料を全国並みに	38億円
合 計	196億円